

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券  
期末日の市場価格等に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
車両運搬具は、旧定率法・定率法による減価償却を実施しています。  
器具備品は、旧定率法による減価償却を実施しています。
- (3) 引当金の計上基準  
貸倒引当金の計上は、税法基準により計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
法人管理運営基金				
投資有価証券	132,433,559	25,468,561	1,098,357	156,803,763
小計	132,433,559	25,468,561	1,098,357	156,803,763
合計	182,433,559	25,468,561	1,098,357	206,803,763

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
基本財産引当預金	50,000,000	50,000,000	0	0
小計	50,000,000	50,000,000	0	0
特定資産				
法人管理運営基金				
投資有価証券	156,803,763	0	156,803,763	0
小計	156,803,763	0	156,803,763	0
合計	206,803,763	50,000,000	156,803,763	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	4,352,633	2,572,340	1,780,293
什器備品	6,796,300	6,415,882	380,418
小計	11,148,933	8,988,222	2,160,711
合計	11,148,933	8,988,222	2,160,711

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収入金	17,294,102	103,764	17,190,338
合計	17,294,102	103,764	17,190,338